



2021年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月17日

上場会社名 大木ヘルスケアホールディングス株式会社
 コード番号 3417 URL <http://www.ohki-net.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松井 秀正

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 宮本 正博

TEL 03-6892-0710

定時株主総会開催予定日 2021年6月25日

配当支払開始予定日

2021年6月11日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	286,173	3.2	3,010	34.4	4,106	28.2	2,796	18.2
2020年3月期	277,260	7.3	2,240	10.1	3,203	2.5	2,366	15.4

(注) 包括利益 2021年3月期 3,375百万円 (49.0%) 2020年3月期 2,266百万円 (103.1%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円銭	円銭	%	%	%
2021年3月期	202.73		13.5	3.9	1.1
2020年3月期	170.70		12.9	3.2	0.8

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 百万円 2020年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2021年3月期	107,265	22,426	20.7	1,611.51
2020年3月期	101,775	19,314	18.9	1,392.77

(参考) 自己資本 2021年3月期 22,225百万円 2020年3月期 19,208百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	4,273	710	2,361	2,779
2020年3月期	901	461	608	3,981

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2020年3月期				19.00	19.00	262	11.1	1.4
2021年3月期				20.00	20.00	276	9.9	1.3

2022年3月期の配当予想につきましては、この決算短信の発表時点において、未定としております。

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

2022年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を、この決算短信の発表時点において算定する事が困難である為、未定としております。

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	14,072,100 株	2020年3月期	14,072,100 株
期末自己株式数	2021年3月期	280,525 株	2020年3月期	280,367 株
期中平均株式数	2021年3月期	13,791,669 株	2020年3月期	13,863,134 株

(参考)個別業績の概要

2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	615	0.0	379	5.3	368	4.7
2020年3月期	615	14.2	360	21.6	352	34.3

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	26.67	
2020年3月期	25.34	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	9,068	8,929	98.5	645.49
2020年3月期	9,067	8,823	97.3	637.83

(参考) 自己資本 2021年3月期 8,929百万円 2020年3月期 8,823百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想等の前提となる条件及び業績予想等のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信(添付資料)P2「経営成績等の概況」をご覧ください。

[添付資料の目次]

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当期の財政状態の概況	P. 3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	P. 3
3. 連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 連結貸借対照表	P. 4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	P. 6
(3) 連結株主資本等変動計算書	P. 8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	P. 10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	P. 12
(継続企業の前提に関する注記)	P. 12
(セグメント情報)	P. 12
(1株当たり情報)	P. 12
(重要な後発事象)	P. 12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(当期の経営成績)

当連結会計年度におけるわが国経済は、世界的な新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、経済・社会活動が制限され企業活動や個人消費は大きく落ち込み、景気は急速に後退いたしました。2021年1月には緊急事態宣言が再発出され、3月には緊急事態宣言が解除されたもののリバウンドや変異ウイルスの感染拡大が懸念されるなど、新型コロナウイルス感染の収束に依然として目途は立っておらず、景気の先行きは全く予断を許さない状況が続いております。

このような長引くコロナ禍にあって、当社グループはお得意先様や従業員の健康に配慮したうえで、感染予防対策に万全を期し、当社グループの社会的使命である医薬品等生活必需品の供給に努めてまいりました。

当社グループの属するヘルスケア業界におきましては、感染症予防対策としてのマスクや消毒液等の衛生関連用品が堅調に推移したことや、巣ごもり消費関連商材の販売が急増する等、販売動向が大きく変化した一方、インバウンド需要の激減、人口減少による需要の減退、大手ドラッグストアのM&A等の生き残りをかけた再編、人件費・物流費の高騰等、当社グループを取り巻く経営環境の厳しさは依然として続いております。

このような状況のもと、当社グループは、消費者の多種多様なニーズを発掘し、「医薬品スタンディングの美と健康と快適な生活にウィングを持つ需要創造型の新しい中間流通業」の実現を目指しております。

当連結会計年度は引き続き中長期的な将来展望を踏まえ、未来に向けてチャレンジし続ける企業文化を構築するとともに、健康寿命延伸産業の中核流通となるべく、企業価値向上に取り組んでまいりました。

そのため、考え方を共有する小売店とパートナーシップを組み、医薬品、健康食品、化粧品、衛生医療用品、更には日用雑貨品に至るまで消費者が満足して購入し使って頂けるカテゴリー提案を積極的に行うとともに、店頭での販売力を強化する為の「インスタマーチャンダイジング」の展開など中長期的な企業価値向上や持続的な成長を目指し、市場シェアを拡大するべく事業を積極的に展開いたしました。

具体的には、「新しい売上を作る! 新しいお客様を作る!」べく、新しいカテゴリーへの取組を強化するとともに、広範な商品調達力の拡充と非価格競争のできる商流力アップに努めて参りました。

また、専売品の売上構成を高めるとともに、利益構造の改革を図り適正利益の確保に努めて参りました。さらに物流部門の業務改革による経費抑制効果やシステム部門の業務の高度化・効率化に取り組んで参りました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は286,173百万円(対前年同期比3.2%増)、経常利益は4,106百万円(対前年同期比28.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は2,796百万円(対前年同期比18.2%増)と増収増益となりました。

(次期の見通し)

新型コロナウイルス感染症は、ワクチン接種が開始されているものの、変異株の拡大もあり、依然として収束時期が見通せず、国内外の経営環境は引き続き厳しい状況が続く、景気回復には相当な期間を要するものと思われまます。

当社グループは、このような環境下、今後も販売実績の向上と一層のローコスト経営を目指し、ヘルスケア流通業として名実共にナンバーワン卸を目指し、業績の向上に取り組んでゆく所存でございます。

尚、連結業績見込につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を現時点において算定する事が困難である為、未定としております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産、負債及び純資産の状況)

当連結会計年度末における資産は、前連結会計年度末に比べ、たな卸資産が 6,275 百万円増加した事等により、結果として 5,490 百万円増加の 107,265 百万円となりました。また、負債は、借入金が 2,632 百万円増加した事等により、結果として 2,378 百万円増加の 84,839 百万円となり、純資産は、親会社株主に帰属する当期純利益が 2,796 百万円であった事等により 3,111 百万円増加し、22,426 百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末よりも 1,201 百万円減少し 2,779 百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因はつぎのとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、4,273 百万円となりました。（前連結会計年度は 901 百万円の使用）これは主として、たな卸資産の増加によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果獲得した資金は、710 百万円となりました。（前連結会計年度は 461 百万円の使用）これは主として、投資有価証券の売却によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は、2,361 百万円となりました。（前連結会計年度は 608 百万円の使用）これは主として、借入によるものであります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、今後の国内外の諸情勢を考慮した上で、検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,001	2,799
受取手形及び売掛金	56,329	56,353
たな卸資産	17,571	23,846
未収入金	5,926	6,394
その他	212	206
貸倒引当金	△12	△11
流動資産合計	84,029	89,588
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,367	6,387
減価償却累計額	△4,122	△4,301
建物及び構築物 (純額)	2,244	2,085
機械装置及び運搬具	610	661
減価償却累計額	△314	△370
機械装置及び運搬具 (純額)	296	290
土地	3,404	3,404
その他	1,256	1,249
減価償却累計額	△913	△985
その他 (純額)	343	263
有形固定資産合計	6,288	6,043
無形固定資産		
	92	93
投資その他の資産		
投資有価証券	8,343	8,309
関係会社株式	213	213
関係会社長期貸付金	215	155
その他	2,639	2,887
貸倒引当金	△47	△25
投資その他の資産合計	11,364	11,539
固定資産合計	17,745	17,676
資産合計	101,775	107,265

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	48,089	49,766
電子記録債務	21,593	19,033
短期借入金	5,697	8,338
未払法人税等	521	962
賞与引当金	288	294
返品調整引当金	145	147
その他	3,457	3,498
流動負債合計	79,793	82,041
固定負債		
長期借入金	258	250
繰延税金負債	1,094	1,179
役員退職慰労引当金	227	213
退職給付に係る負債	889	961
その他	196	193
固定負債合計	2,666	2,797
負債合計	82,460	84,839
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,486	2,486
資本剰余金	1,432	1,432
利益剰余金	11,807	14,341
自己株式	△255	△255
株主資本合計	15,471	18,005
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,805	4,324
退職給付に係る調整累計額	△68	△104
その他の包括利益累計額合計	3,737	4,219
非支配株主持分	105	201
純資産合計	19,314	22,426
負債純資産合計	101,775	107,265

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

(連結損益計算書)

【連結損益計算書】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	277,260	286,173
売上原価	249,345	256,584
売上総利益	27,914	29,589
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	4,955	5,260
車両費	136	129
販売費	13,987	14,677
給料手当及び賞与	3,620	3,603
賞与引当金繰入額	257	262
退職給付費用	124	121
役員退職慰労引当金繰入額	19	21
福利厚生費	564	561
減価償却費	335	312
貸倒引当金繰入額	1	15
その他	1,672	1,613
販売費及び一般管理費合計	25,674	26,579
営業利益	2,240	3,010
営業外収益		
受取利息	19	21
受取配当金	153	288
仕入割引	287	266
情報手数料	385	371
受取家賃	24	24
その他	272	220
営業外収益合計	1,142	1,192
営業外費用		
支払利息	34	40
売上債権売却損	27	29
支払手数料	48	20
貸倒引当金繰入額	26	-
不動産賃貸費用	1	-
その他	41	5
営業外費用合計	179	96
経常利益	3,203	4,106
特別利益		
投資有価証券売却益	-	134
受取補償金	141	-
特別利益合計	141	134
特別損失		
固定資産除却損	-	1
投資有価証券評価損	-	34
貸倒損失	-	81
店舗閉鎖損失	13	-
特別損失合計	13	117
税金等調整前当期純利益	3,332	4,124
法人税、住民税及び事業税	894	1,348
法人税等調整額	3	△117
法人税等合計	897	1,231
当期純利益	2,434	2,892
非支配株主に帰属する当期純利益	68	96
親会社株主に帰属する当期純利益	2,366	2,796

(連結包括利益計算書)

【連結包括利益計算書】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	2,434	2,892
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△181	518
退職給付に係る調整額	12	△36
その他の包括利益合計	△168	482
包括利益	2,266	3,375
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,198	3,278
非支配株主に係る包括利益	67	96

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,486	1,432	9,750	△69	13,600
当期変動額					
剰余金の配当			△251		△251
親会社株主に帰属する当期純利益			2,366		2,366
自己株式の取得				△186	△186
連結子会社株式の取得による持分の増減		△0			△0
持分法の適用範囲の変動			△57	0	△56
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	△0	2,057	△185	1,871
当期末残高	2,486	1,432	11,807	△255	15,471

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	3,985	△81	3,904	38	17,543
当期変動額					
剰余金の配当					△251
親会社株主に帰属する当期純利益					2,366
自己株式の取得					△186
連結子会社株式の取得による持分の増減					△0
持分法の適用範囲の変動					△56
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△180	12	△167	67	△99
当期変動額合計	△180	12	△167	67	1,771
当期末残高	3,805	△68	3,737	105	19,314

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,486	1,432	11,807	△255	15,471
当期変動額					
剰余金の配当			△262		△262
親会社株主に帰属する当期純利益			2,796		2,796
自己株式の取得				△0	△0
連結子会社株式の取得による持分の増減		0			0
持分法の適用範囲の変動					-
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	0	2,533	△0	2,533
当期末残高	2,486	1,432	14,341	△255	18,005

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	3,805	△68	3,737	105	19,314
当期変動額					
剰余金の配当					△262
親会社株主に帰属する当期純利益					2,796
自己株式の取得					△0
連結子会社株式の取得による持分の増減					0
持分法の適用範囲の変動					-
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	518	△36	482	95	577
当期変動額合計	518	△36	482	95	3,111
当期末残高	4,324	△104	4,219	201	22,426

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,332	4,124
減価償却費	401	396
貸倒引当金の増減額(△は減少)	26	△21
賞与引当金の増減額(△は減少)	22	5
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△4	2
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	19	△14
受取利息及び受取配当金	△173	△310
支払利息	34	40
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△11	19
貸倒損失	-	59
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△134
投資有価証券評価損益(△は益)	-	34
固定資産除却損	-	1
受取補償金	△141	-
売上債権の増減額(△は増加)	△2,416	△22
たな卸資産の増減額(△は増加)	△975	△6,275
未収入金の増減額(△は増加)	104	△513
仕入債務の増減額(△は減少)	△562	△878
未払金の増減額(△は減少)	216	122
未払消費税等の増減額(△は減少)	55	△123
その他	△275	△191
小計	△348	△3,681
利息及び配当金の受取額	172	310
利息の支払額	△35	△40
受取補償金の受取額	102	43
法人税等の支払額	△793	△906
営業活動によるキャッシュ・フロー	△901	△4,273
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△413	△128
有形固定資産の売却による収入	1	-
無形固定資産の取得による支出	△41	△32
投資有価証券の取得による支出	△38	△234
投資有価証券の売却による収入	-	1,105
投資有価証券の払戻による収入	32	-
関係会社株式の取得による支出	△0	-
貸付けによる支出	△22	-
貸付金の回収による収入	7	-
その他	14	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△461	710

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△56	2,959
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△10	△8
長期借入れによる収入	300	100
長期借入金の返済による支出	△405	△426
自己株式の取得による支出	△186	△0
配当金の支払額	△250	△260
その他	-	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△608	2,361
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,971	△1,201
現金及び現金同等物の期首残高	5,953	3,981
現金及び現金同等物の期末残高	3,981	2,779

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社及び当社の連結子会社は医薬品等の製造・販売を事業内容としており、事業区分が単一セグメントのため、記載しておりません。

(1株当たり情報)

1株当たり純資産額	1,611.51 円
-----------	------------

1株当たり当期純利益金額	202.73 円
--------------	----------

なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎

親会社株主に帰属する当期純利益	2,796 百万円
-----------------	-----------

普通株式に係る親会社株主に帰属	
-----------------	--

する当期純利益	2,796 百万円
---------	-----------

普通株主に帰属しない金額	該当事項はありません。
--------------	-------------

普通株式の期中平均株式数	13,791,669 株
--------------	--------------

(重要な後発事象)

該当事項はありません。